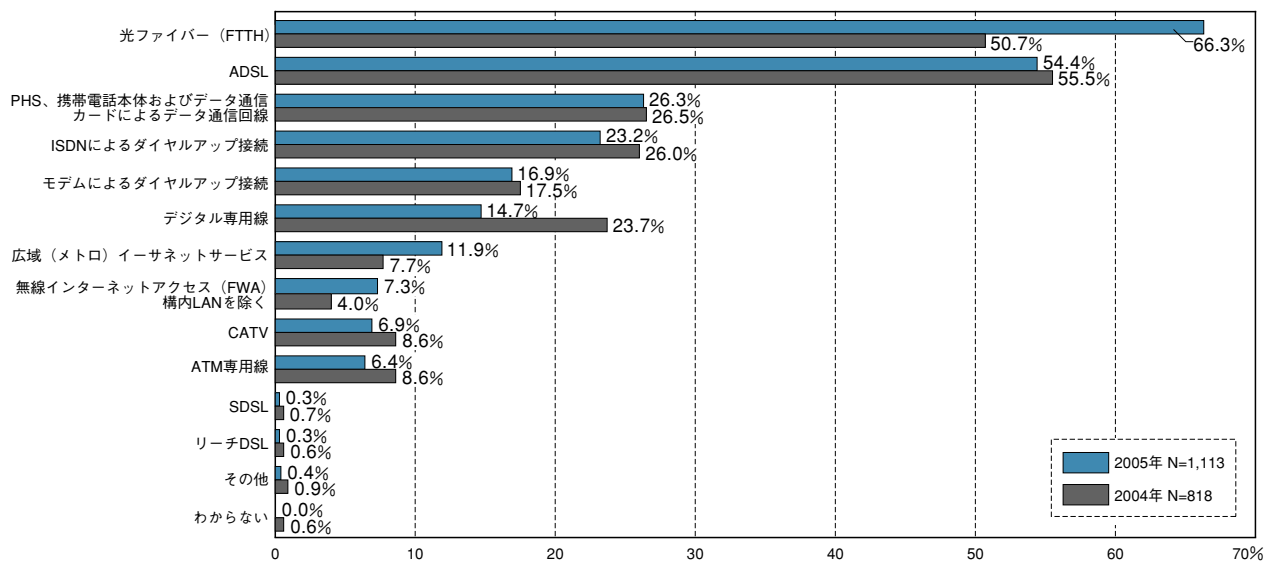


通信回線

インターネット利用企業の66.3%が光ファイバーを利用

資料3-1-1 インターネット接続に使っている全ての通信回線（2004年-2005年）（複数回答）

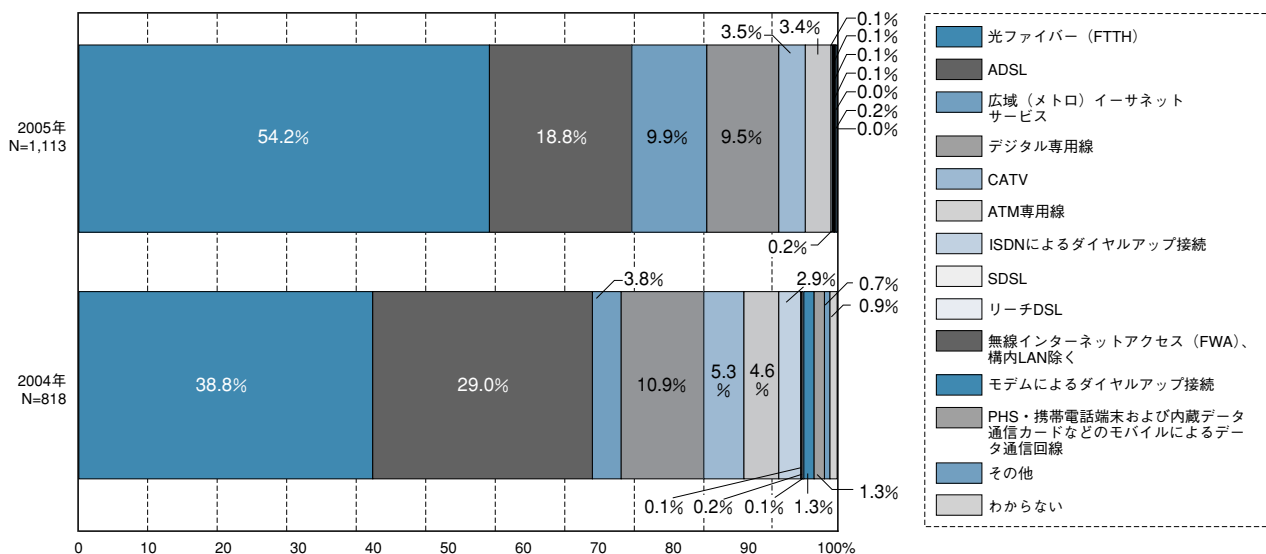


インターネット利用企業の66.3%が接続回線として光ファイバー（FTTH）を利用しており、昨年の50.7%から大幅に利用率が伸びている。一方、ADSLを筆頭にその他の接続などは、デジタル専用線以外は一定の導入率を維持している。

©Access Media/
impress,2005

54.2%が主なインターネット接続として光ファイバーを利用

資料3-1-2 インターネット接続に使っている主な通信回線（2004年-2005年）



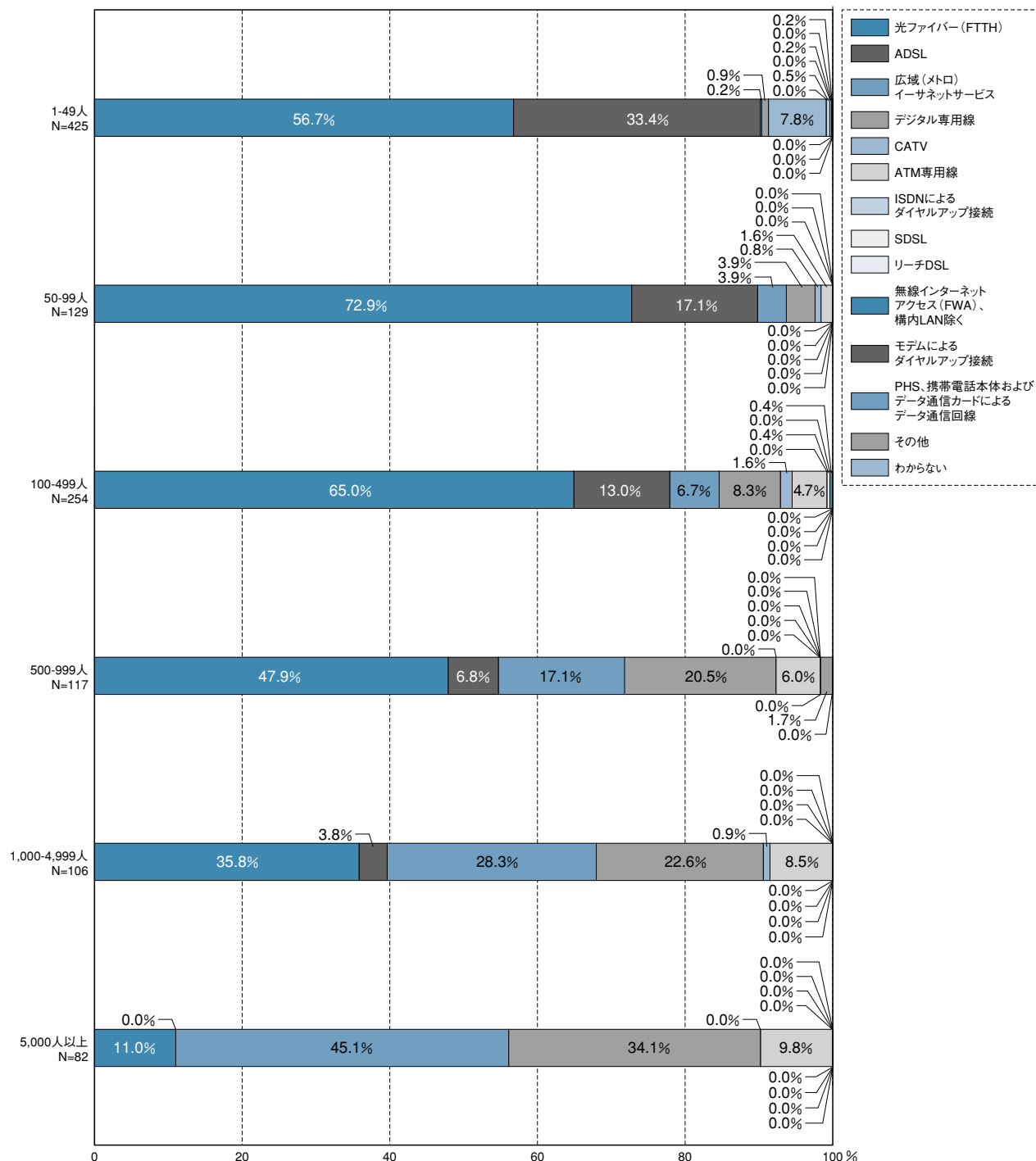
主に利用している通信回線は、光ファイバーが54.2%で主流。昨年との比較では、ADSLのシェアがシフトしている。また、広域（メトロ）イーサネットサービスも9.9%と利用率が増加している。広域イーサネットサービスを提供するISPが増え、安価になったことなどが増加した理由と考えられる。

©Access Media/
impress,2005

通信回線

大規模企業は光ファイバーから広域メトロイーサへシフト

資料3-1-3 従業員規模別 主な通信回線



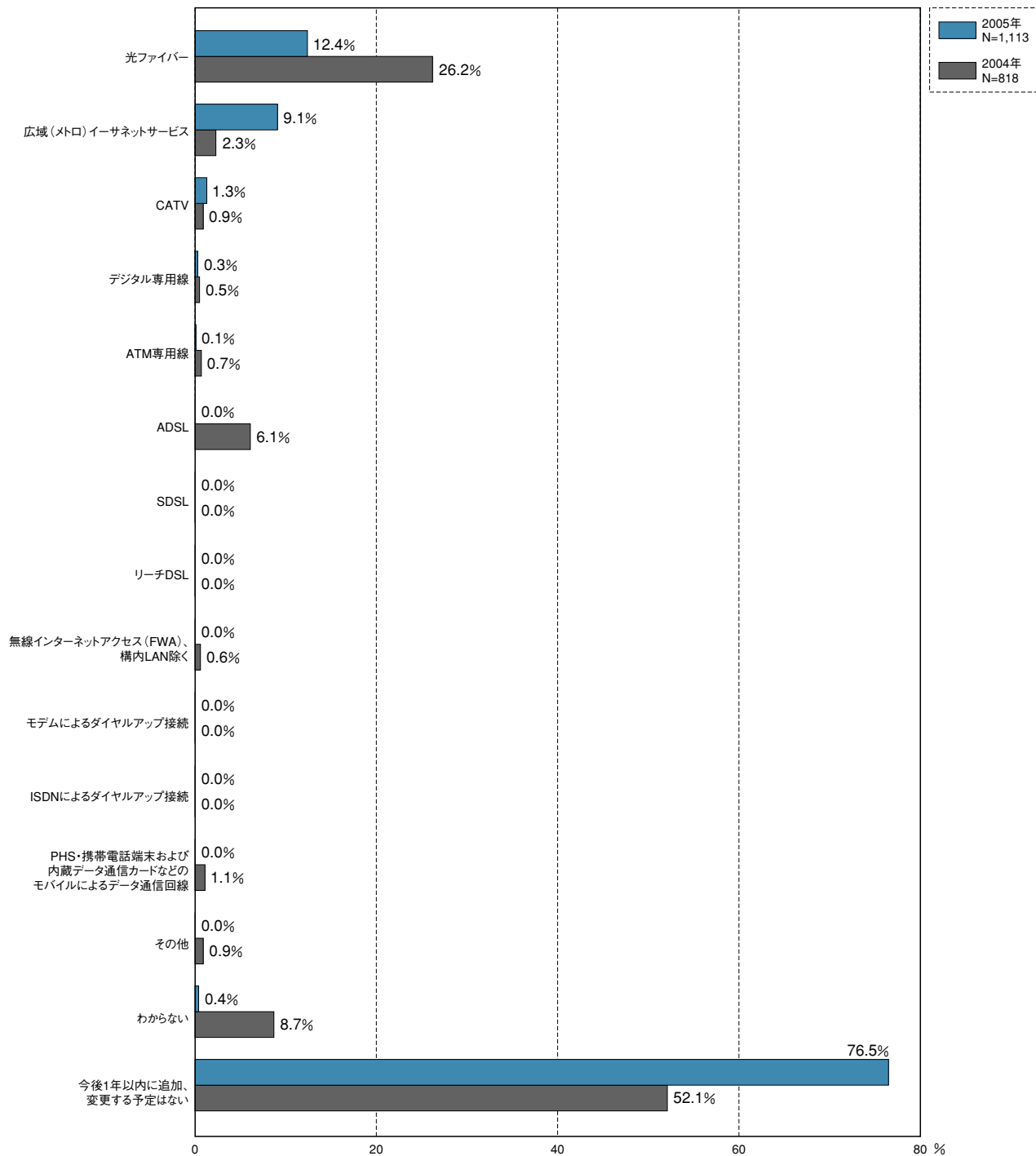
従業員規模別でみた主な通信回線は、500人以上の大規模企業を境に、光ファイバーから広域メトロイーサネットサービス、およびデジタル専用線にシフトしている。大規模企業で回線の安定性やコストパフォーマンス、多様なサービスを提供できる広域イーサネットサービスが受け入れられていると推測される。

©Access Media/ impress,2005

通信回線

インターネット利用企業の76.5%が回線の変更予定なし

資料3-1-4 今後1年以内に採用したい通信回線 (2004年-2005年) (単一回答)



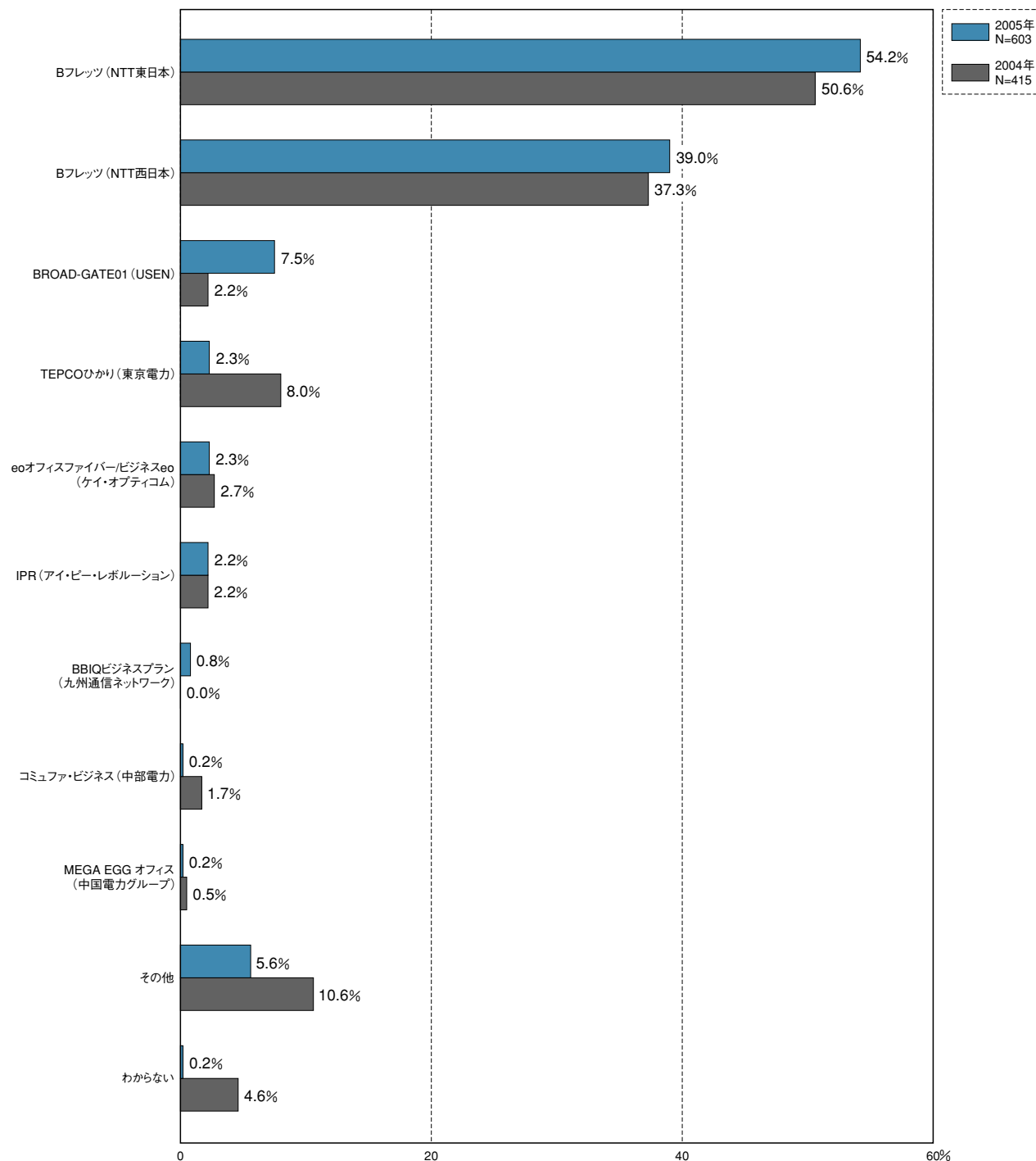
今後1年以内に採用したい通信回線では追加・変更する予定はない利用企業が76.5%と最も多く、現在契約している回線に満足していることがみとれる。

©Access Media/
impress,2005

通信回線

光ファイバーは昨年同様「Bフレッツ」が半数以上、USENも健闘

資料3-1-5 契約している光回線提供会社（2004年-2005年）（複数回答）



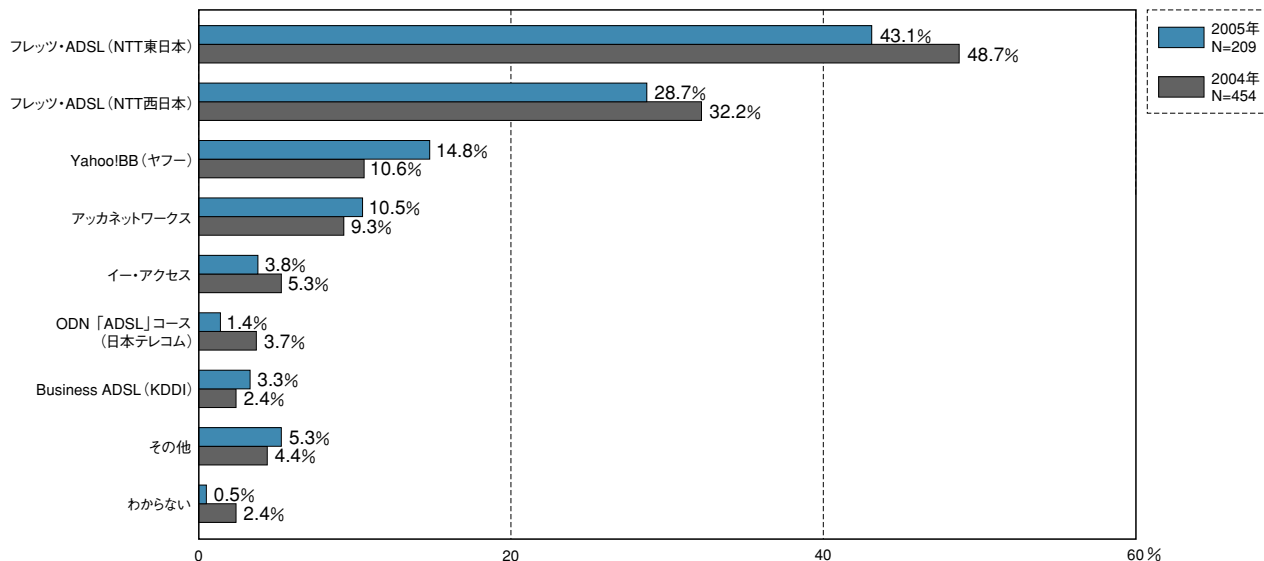
光ファイバー利用企業603サンプルに聞いた結果である。昨年と同様、「Bフレッツ」が上位を占めている。特に、関東エリアに企業が多いこともあり、NTT東日本のBフレッツが54.2%と高い。また「BROAD-GATE01」(USEN)も7.5%と健闘している。従業員規模別では、1,000人以上の大規模企業で「Bフレッツ」導入率が高い。

©Access Media/
impress,2005

通信回線

ADSL回線は光ファイバー同様「フレッツ」が上位を占める

資料3-1-6 契約しているADSL提供会社（2004年-2005年）（複数回答）

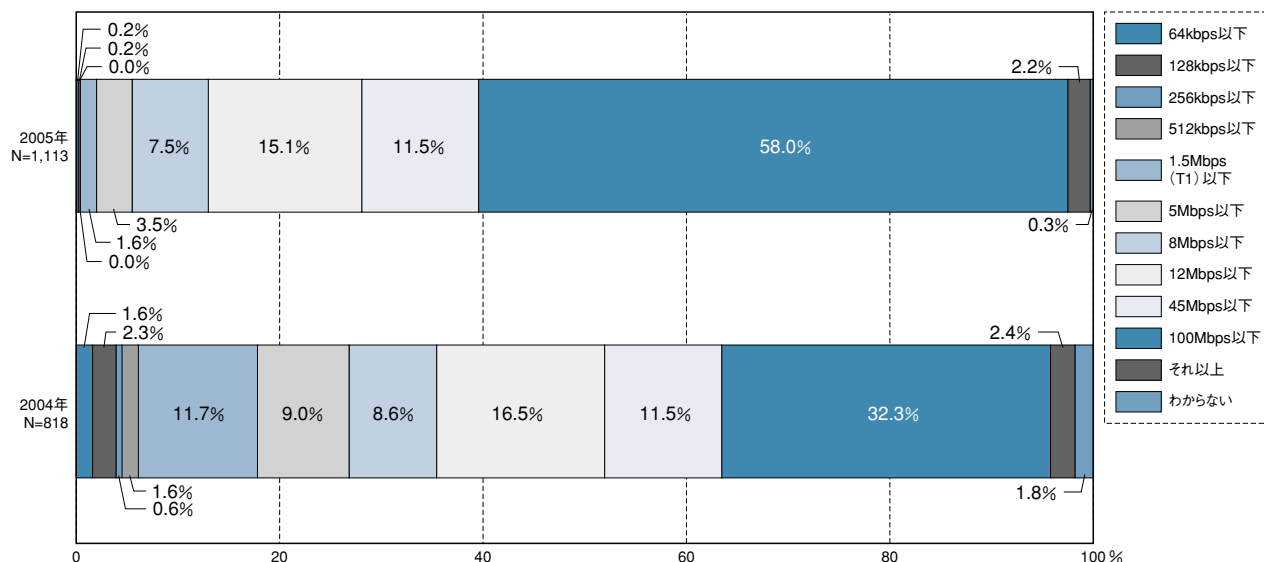


ADSL回線利用企業209サンプルに聞いた結果である。光ファイバー同様、「フレッツ」が上位を占める。従業員規模別では、1-49人の小規模企業は「Yahoo!BB（ヤフー）」を導入し、500人以上の中、大規模企業では「フレッツ・ADSL」の導入率が高い。

©Access Media/
impress,2005

最大通信速度は「100Mbps以下」が58%

資料3-1-7 インターネット接続回線における最大通信速度（2004年-2005年）



最大通信速度は、「100Mbps以下」(58.0%)がメイン。今年は光ファイバー利用企業が増加したことが影響し、通信速度が速くなっている。45Mbps以上の速さの接続回線は、「光ファイバー」、「ATM専用線」、「広域イーサネットサービス」で、主なユーザーはこれらの接続回線を導入している500人以上の大規模企業である。

©Access Media/
impress,2005



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp